基礎教育科目

講義科目

授業科目名	心理学基礎	科目コード	配当年次	単位
担当教員	仲 あかね	AA68	1	2
科目の概要				
<p>心理学と聞くと、カウンセリングなど医療的な目的に用いられる学問だと思われがちだが、われわれの生活の中におけるさまざまな現象もまた、心理学における研究からヒントを得たり、解明することができる。</p> <p>本科目では、基礎的な心理学の内容を広く学ぶとともに、社会生活に役立つ多種多様な思考を身につけることが目的であり、また同時に、日本心理学諸学会連合が実施している「心理学検定」に合わせたキーワードも取り入れ、受検への手引きとしている。</p>				
科目の到達目標				
<p>①心理学の基礎的な考え方や研究、重要用語を理解し、心理学そのものが何かを知ることができる。</p> <p>②人間の考え方のクセや傾向、心理の動きが行動に及ぼす影響など、長年にわたる具体的な研究結果を学び、自らの社会生活に置き換えることで、日常的な現象を心理学的に理解することができる。</p>				
テキスト	『アカデミックナビ 心理学』子安 増生, 勁草書房, 2016年			
テキストの読み方				
<p>①専門書ではあるが、はじめて心理学に触れる学生にもわかりやすく、認知心理学や発達、臨床、統計など、さまざまな心理学分野を広く網羅しており、バランスの良いテキストとなっている。</p> <p>②「心理学検定」に対応したテキストのため、検定試験に出る基本のキーワードを網羅しつつ、章立てを試験科目である10科目（A領域5科目、B領域5科目）に合わせて構成している。A領域は基礎的な心理学分野（学習、発達、臨床など）、B領域は応用的な心理学分野（神経、産業、犯罪など）である。</p> <p>③テキストに記載の心理学用語についてさらに知見を深めたい場合は、下記の参考文献を参照してほしい。</p>				
単位修得の方法				
レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。				